

# 病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究

## 1. 研究の対象

2012年5月28日～2028年5月31日に当院へ院外心停止で救急搬送された方

## 2. 研究目的・方法

院外心停止例の搬送先病院の治療体制、搬送後の集中治療内容を包括したコホートを確立し、院外心停止例の社会復帰に率向上に寄与する適切な搬送先選定基準及び治療ストラテジーを検討する。

研究実施期間：研究機関の長の許可日 ～ 2027年5月31日まで

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

研究に用いる情報：カルテ番号、年齢、性別、救急隊時刻情報、心肺停止の目撃、発生場所、居合わせた人による心肺蘇生、救急隊接触時の状態、救急隊による処置、病院到着時の状態、血液データなど通常の診療範囲内で行う診察や検査の結果、発症後1か月後生存と脳機能、発症90日後生存と脳機能等。

## 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター 教授 石見 拓ほか

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。申し出をいただいた時点で、既に学会や論文として発表されている場合は取り消しができないこともあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山梨県立中央病院 救急科 岩瀬史明（当施設研究責任者）

〒400-8506 山梨県甲府市富士見一丁目1番1号 TEL：055-253-7111（代表）

研究代表者：

京都大学 環境安全保健機構 健康科学センター 教授 石見 拓